

「音楽の日」に向けて

今週の金曜日、土曜日は「音楽の日」です。本当なら、「音楽会」なのですが、感染症対策を含めて、今年は「音楽の日」として開催することとしました。

先生たちは、どのようにして「音楽の日」を開催するか迷いました。代々木山谷小学校の先生たちは、みな熱心です。そして、何回も、何回も話し合ったのです。

感染症対策のため、皆さんは1年以上、みんなで歌う合唱をやっていません。そして、今も合唱はやらないことになっています。だから、少なくとも歌声を披露することはできません。

音楽会を中止にするか、来年まで延期するか。迷って、話し合いました。代々木山谷小学校は、コロナの中でも、感染症対策をしっかりやって、できることをやっつけていこう。ずっとそう考えていました。だから、去年、学芸会もできる範囲で実施しました。運動会もいつもと方法を変えて実施しました。4年生、5年生、6年生の宿泊行事もなんとかできないか、いつも考えました。だから、音楽会も「音楽の日」として、できることをやっつけていこう。そう結論を出したのです。

先週の木曜日と金曜日、全部の学年の練習を見せてもらいました。リコーダー、ボディパーカッション、合奏、カスタネット、そして鼓笛。みんなで歌声を合わせる合唱こそありませんが、どれも見ごたえのある、素晴らしい作品になりそうです。私は、歌を歌えなくても実施することにしてよかったな、中止にしなくてよかったな、そう思っています。

本番まで、残すところ3日間。最後の力を振り絞って少しでもよいパフォーマンスになるよう努力してください。お友達と心を合わせて音をつくりあげてください。皆さんの努力は、きっと見に来てくださった人たちに感動を与えると 생각합니다。がんばってください。